



Life with Green Technology

2017年5月期 決算補足説明資料

2017年7月12日

 三協立山株式会社

1. 2017年5月期 決算の概要

1-1. 2017年5月期 連結業績 (損益計算書)

(単位：億円)

	2016年5月期 実績	2017年5月期 計画	2017年5月期 実績	前年同期比		計画比	
				増減	%	増減	%
売上高	3,321	3,420	3,208	▲ 113	-3.4%	▲ 211	-6.2%
売上総利益	708	-	729	21	3.0%	-	-
売上総利益率	21.3%	-	22.7%	-	+1.3p	-	-
営業利益	62	85	67	4	7.4%	▲ 17	-21.0%
営業利益率	1.9%	2.5%	2.1%	-	+0.2p	-	-0.4p
経常利益	53	75	68	14	26.8%	▲ 6	-8.7%
親会社株主に帰属する当期純利益	0	40	21	20	-	▲ 18	-46.9%

2016年5月期の親会社株主に帰属する当期純利益は94百万円 ※金額は1億円未満切り捨て表示、率は四捨五入表示

業績の概要

前期比

◆売上高（▲113億円）

- ・建材事業：基幹サッシやリフォーム玄関ドアなど商品拡充や販売強化に努めた
が、非木造建築着工の回復が低調なことや戸建住宅市場での競合
環境が続いたことなどにより減収
- ・マテリアル事業：輸送分野、一般機械分野の堅調な需要を取り込んだが、
アルミ地金市況に連動する売上が減少したことなどにより減収
- ・商業施設事業：コンビニエンスストアや専門量販店など小売業の出店や改装
需要に対する提案営業が売上に寄与したことなどにより増収
- ・国際事業：欧州・タイ・中国・日本間のシナジー案件の獲得や欧州・タイでの
輸送分野の需要取り込みに注力したが、為替影響などにより減収

◆営業利益（+4億円）

- ・建材事業の減収にともなう利益減があった一方、マテリアル事業や国際事業の
収益性向上などにより増益

◆親会社株主に帰属する当期純利益（+20億円）

- ・前年度発生した一時費用（のれんの減損）が減少したことなどにより増加

計画比

◆売上高（▲211億円）

- ・建材事業：非木造建築着工の回復が低調なことや戸建住宅市場での競合環境
が続いたことなどにより計画比減
- ・マテリアル事業：アルミ地金価格が計画より低位で推移したことなどにより
計画比減
- ・商業施設事業：前年度下期からの小売業の投資抑制などにより計画比減
- ・国際事業：為替影響、欧州顧客の事業環境変化の継続やタイの成長が鈍化
したことなどにより計画比減

◆営業利益（▲17億円）

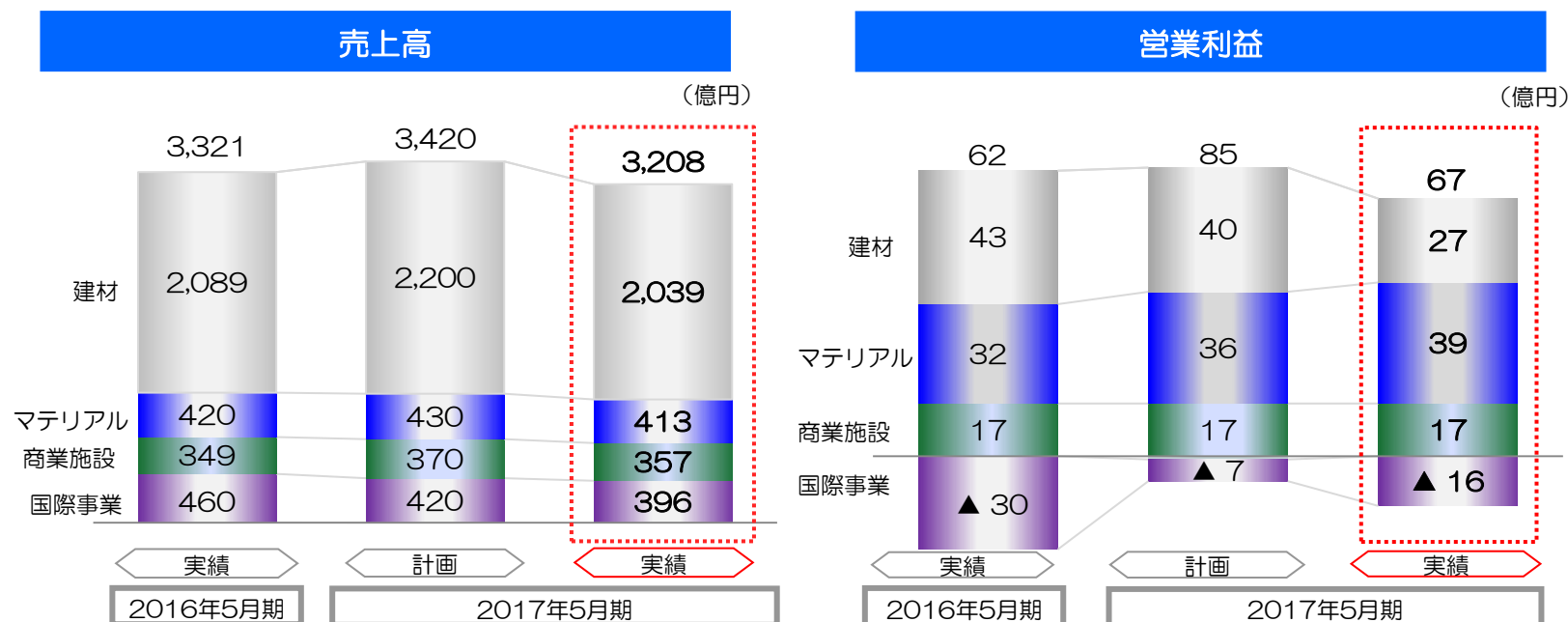
- ・建材事業での売上減少にともなう利益減、国際事業での一時費用の発生など
により計画比減

◆親会社株主に帰属する当期純利益（▲18億円）

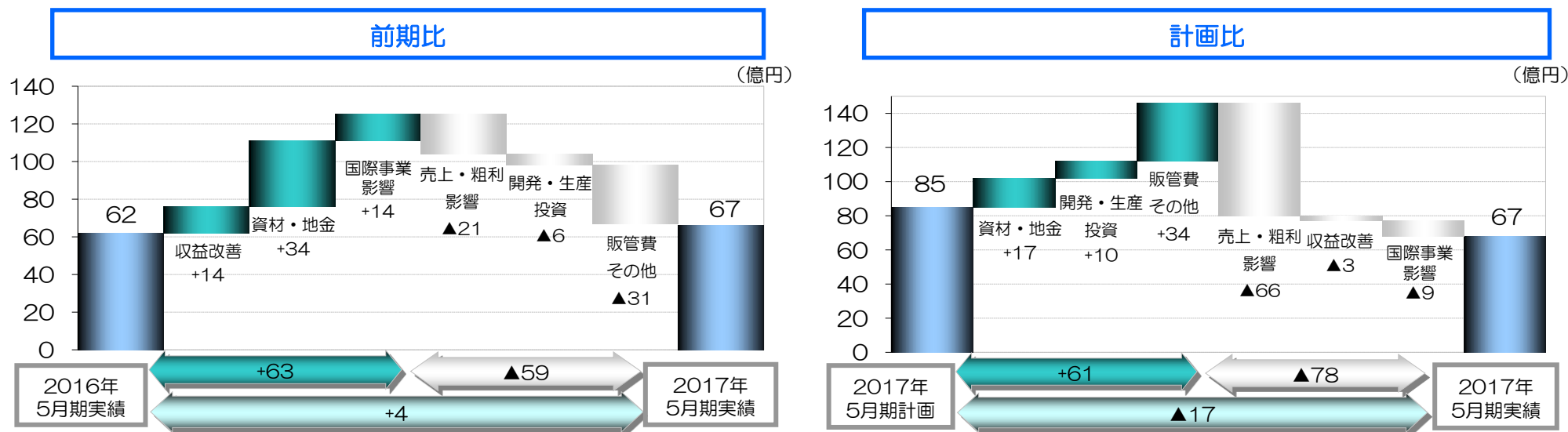
- ・欧州子会社での一部設備、タイの一部子会社でののれんの減損損失計上など
により計画比減

※金額は1億円未満切り捨て表示

1-2. 2017年5月期 連結業績 売上高・営業 利益の内訳



営業利益 増減要因



(億円)

1-3. 2017年5月期 連結業績 (貸借対照表)

	2016年 5月期末	2017年 5月期末	前期末比		2016年 5月期末	2017年 5月期末	前期末比
現金及び預金	273	217	▲ 55	仕入債務	523	568	45
売上債権	522	534	11	短期借入金	123	90	▲ 32
たな卸資産	374	388	14	その他流動負債	297	221	▲ 76
貸倒引当金	▲ 17	▲ 15	1	長期借入金・社債	502	540	37
その他	76	78	1	その他固定負債	298	278	▲ 19
流動資産 計	1,230	1,204	▲ 26	負債 計	1,745	1,699	▲ 45
建物及び構築物	273	266	▲ 7	株主資本	775	784	8
土地	548	544	▲ 4	その他の包括利益累計額	3	31	28
その他有形固定資産	245	256	11	非支配株主持分	22	25	3
投資有価証券	147	175	28				
貸倒引当金	▲ 13	▲ 12	1				
その他固定資産	115	106	▲ 8				
固定資産 計	1,316	1,337	21	純資産 計	801	841	40
資産 計	2,546	2,541	▲ 4	負債・純資産 計	2,546	2,541	▲ 4

※ 長期借入金・社債には、1年内長期借入金も含む

※ 金額は1億円未満切り捨て表示

業績の概要

◆流動資産 (▲26億円)

- ・現金及び預金：営業CF+71億円、投資CF▲114億円、財務CF▲10億円 など
- ・売上債権の増加やたな卸資産の増加+25億円、その他+3億円 など

◆固定資産 (+21億円)

- ・投資有価証券（時価変動含む）+28億円 など

◆負債 (▲45億円)

- ・仕入債務の増加 +45億円
- ・長期、短期借入 +4億円、その他▲95億円 など

◆純資産 (+40億円)

- ・親会社株主に帰属する当期純利益+21億円
- ・配当支払による利益剰余金の減少 ▲11億円、その他包括利益累計額+28億円 など

1-4. 2017年5月期 連結業績 (キャッシュ・フロー計算書)

(億円)

	2016年 5月期	2017年 5月期	前年同期比
税金等調整前当期純利益	30	48	18
減価償却費	81	84	3
売上債権の増減 (▲は増加)	57	▲ 14	▲ 71
たな卸資産の増減 (▲は増加)	33	▲ 16	▲ 49
仕入債務の増減 (▲は減少)	▲ 57	47	104
法人税等の支払額	▲ 8	▲ 39	▲ 30
その他	19	▲ 39	▲ 59
営業活動 C F	157	71	▲ 85
有形固定資産の取得による支出	▲ 98	▲ 90	8
有形固定資産の売却による収入	7	3	▲ 3
その他	▲ 20	▲ 27	▲ 7
投資活動 C F	▲ 111	▲ 114	▲ 3
短期借入金純増減 (▲は減少)	▲ 261	▲ 32	229
長期借入れによる収入	178	164	▲ 14
長期借入金の返済	▲ 128	▲ 127	0
社債の発行による収入	150	-	▲ 150
配当金の支払額	▲ 11	▲ 11	0
その他	▲ 4	▲ 4	0
財務活動 C F	▲ 76	▲ 10	66
現金及び現金同等物の換算差額	▲ 7	▲ 2	4
現金及び現金同等物の増減額	▲ 38	▲ 56	▲ 18
現金及び現金同等物の期首残高	301	263	▲ 37
新規連結	0	-	0
現金及び現金同等物の期末残高	263	207	▲ 56

※ 金額は1億円未満切り捨て表示

業績の概要

◆営業活動キャッシュ・フロー (▲85億円)
売上債権の増加14億円、たな卸資産の増加16億円、法人税等の支払額39億円があったが、税金等調整前当期純利益48億円や減価償却費84億円などにより、71億円の収入となった。

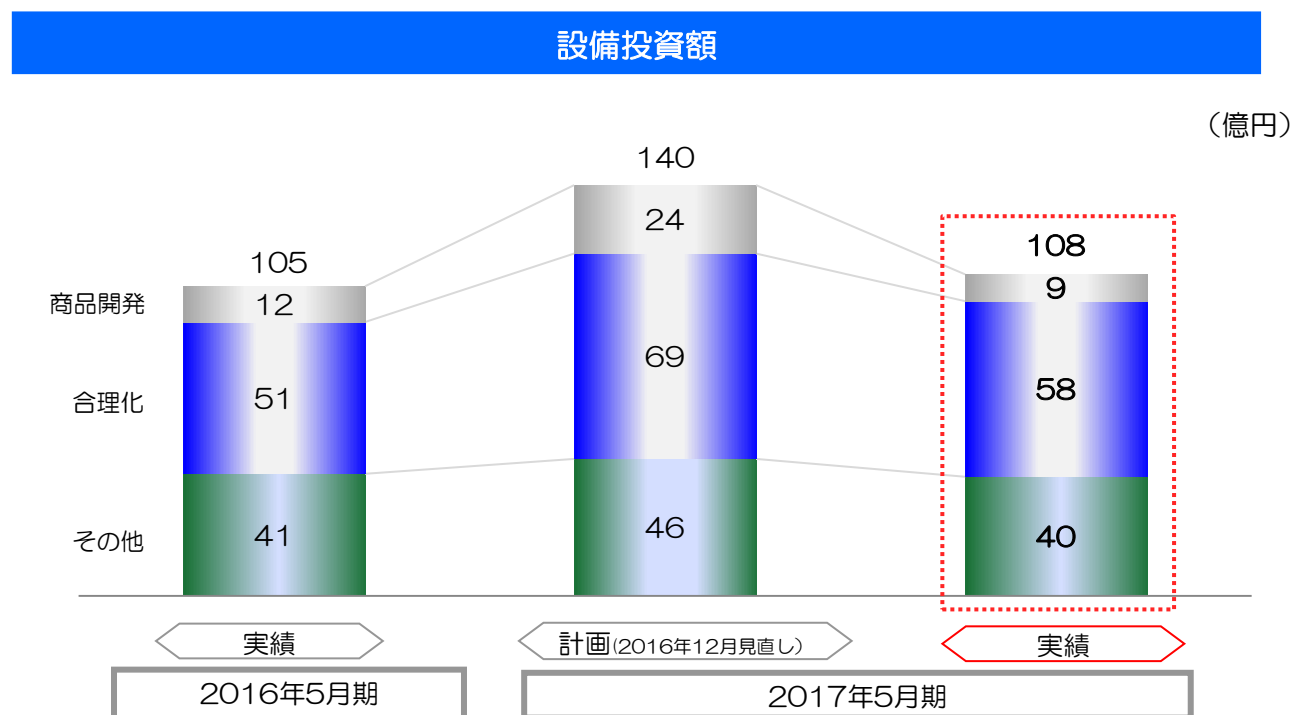
◆投資活動キャッシュ・フロー (▲3億円)
有形固定資産の取得による支出90億円などにより、114億円の支出となった。

◆財務活動キャッシュ・フロー (+66億円)
配当金の支払額11億円などにより、10億円の支出となった。

現金及び現金同等物の増減額は56億円の減少となった。

※金額は1億円未満切り捨て表示

1-5. 2017年5月期 設備投資実績



《内訳》

商品開発		12	24	9
生産関連	合理化・改善	26	31	23
	修繕など	25	38	35
その他	ソフトウェア	5	9	5
	海外子会社	29	29	26
	その他	7	9	8
合計		105	140	108
減価償却費		81	86	84

2. 2018年5月期 計画の概要

2-1. 2018年5月期 経営方針

VISION2020

『環境技術でひらく、豊かな暮らし』を実現する企業グループへ
改装・リフォーム事業の強化、非建材事業の強化、海外展開

中期経営方針 (71期～73期)

国内事業の収益体制強化と成長戦略の実現

1. 国内市場縮小に対応する効率的な体制構築と収益の確保
2. VISION2020の目標達成に必要な今中期での施策立案と実施
3. 海外事業展開に向けた基盤整備とシナジーの創出

73期 経営方針	VISION2020達成と2020年以降の事業展開に向け、既存事業の収益性向上を推進するとともに、成長事業分野で新たな価値を創造する。
建材事業	・市場競争力の向上によるシェアアップ ・さらなるコスト改善による収益性の向上
マテリアル事業	・グローバル市場での事業基盤構築と国内での収益力向上 ・成長分野への積極展開と国際事業とのシナジー創出
商業施設事業	・子会社との連携強化による総合力発揮 ・市場環境変化や顧客への柔軟な対応と収益力強化
国際事業	・徹底的な収益改善策の完遂 ・シナジー効果の刈り取り

2-2. 2018年5月期 計画

(億円)

	2017年5月期 実績	2018年5月期 計画	前年同期比	
			増減	%
売上高	3,208	3,380	171	5.4%
売上総利益	729	-	-	-
売上総利益率	22.7%	-	-	-
営業利益	67	43	▲ 24	-36.0%
営業利益率	2.1%	1.3%	-	-0.8p
経常利益	68	40	▲ 28	-41.6%
親会社株主に帰属する当期純利益	21	20	▲ 1	-5.8%

※金額は1億円未満切り捨て表示、率は四捨五入表示

計画の前提

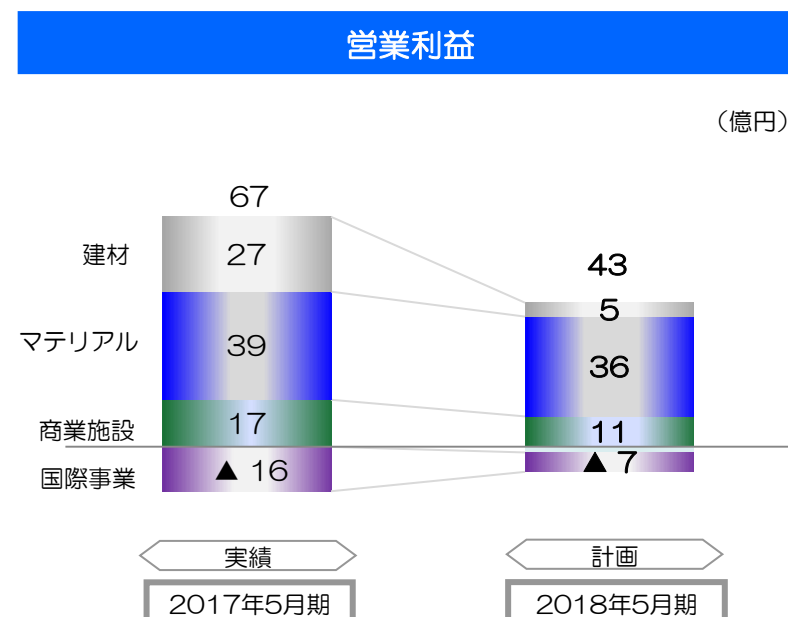
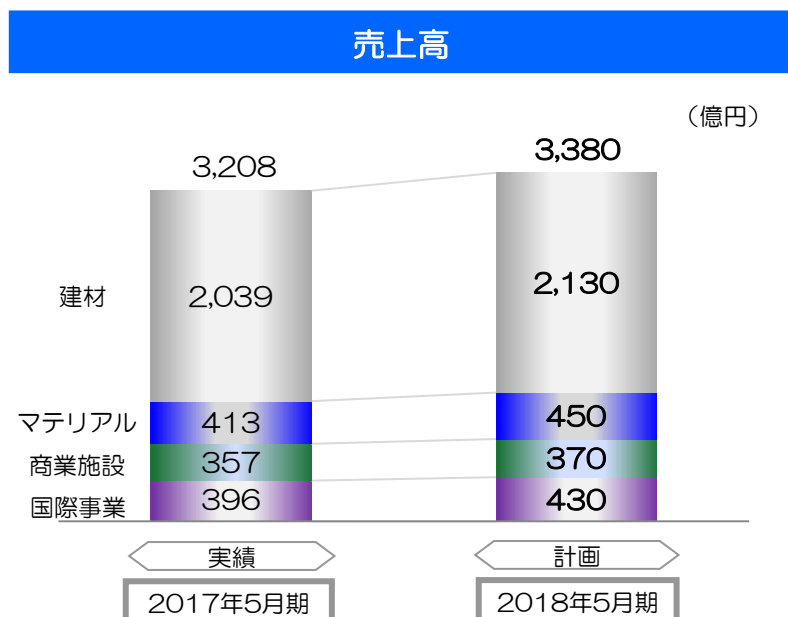
【2018年5月期 計画の前提】

アルミ地金価格（日経アルミ）：270円/kg

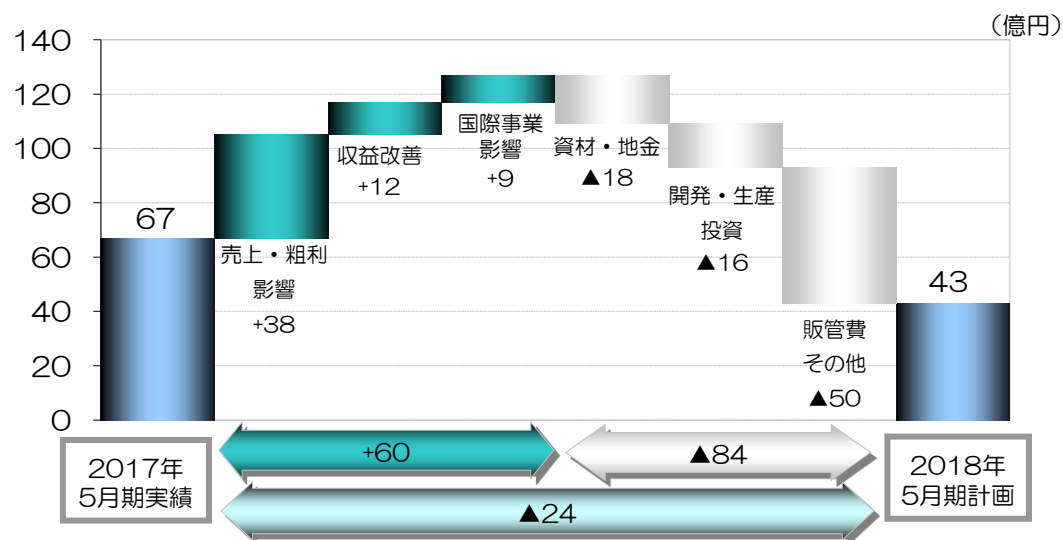
為替レート：115円/ドル、122円/ユーロ、3.2円/バーツ、17円/元

※金額は1億円未満切り捨て表示

2-3. 2018年5月期 売上高・営業 利益の内訳



営業利益 増減要因

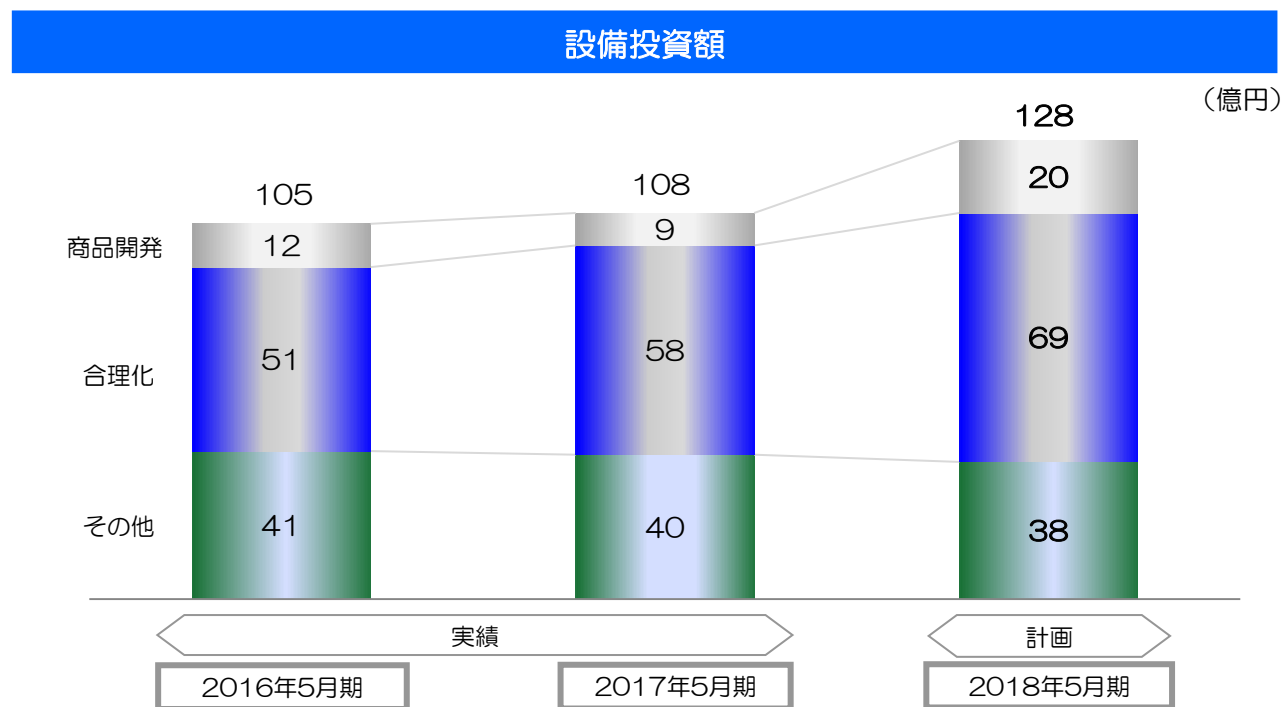


内訳の概要（前期実績対比）

- ◆売上高（+171億円）
 - ・建材事業：新商品を中心とした拡販などにより増収
 - ・マテリアル事業：地金市況に連動する売上の増加や成長分野に向けた基盤整備と輸送分野需要取り込みなどにより増収
 - ・商業施設事業：商品領域拡大と顧客対応の強化などにより増収
 - ・国際事業：成長分野での需要獲得やシナジーの刈り取りなどにより増収
- ◆営業利益（▲24億円）
 - ・建材事業：アルミ地金価格の上昇、売上拡大に向けた投資や費用の増加などにより減益
 - ・マテリアル事業：売上拡大や成長分野への展開に向けた投資や費用の増加などにより減益
 - ・商業施設事業：顧客対応の強化に向けた費用増などにより減益
 - ・国際事業：収益改善施策の継続推進により増益

※金額は1億円未満切り捨て表示

2-4. 2018年5月期 設備投資計画



《内訳》

商品開発		12	9	20
生産関連	合理化・改善	26	23	37
	修繕など	25	35	32
その他	ソフトウェア	5	5	9
	海外子会社	29	26	21
	その他	7	8	7
合計		105	108	128
減価償却費		81	84	96

3. ご参考

3-1. 2017年5月期 事業環境 戦略指標

【事業環境】

	2014年度	2015年度	2016年度
【建材事業（住宅）指標】 新設住宅着工戸数(4月-3月)	88.0万戸 (前年比10.8%減)	92.1万戸 (前年比4.6%増)	97.4万戸 (前年比5.8%増)
新設住宅着工戸数 [貸家] (4月-3月)	35.8万戸 (前年比3.1%減)	38.4万戸 (前年比7.1%増)	42.7万戸 (前年比11.4%増)
【建材事業（ビル）指標】 非木造建築物着工床面積(4月-3月)	78,137千㎡ (前年比9.6%減)	75,285千㎡ (前年比3.6%減)	77,475千㎡ (前年比2.9%増)
【マテリアル事業指標】 アルミ型材押出重量[サッシ・ドア除く] (4月-3月)	354.6千 t (前年比2.9%減)	333.5千 t (前年比6.0%減)	353.8千 t (前年比6.1%増)
【商業施設事業指標】 建築着工棟数[店舗] (4月-3月)	9,512棟 (前年比6.0%減)	8,603棟 (前年比9.6%減)	8,346棟 (前年比3.0%減)
アルミ地金[日経平均] (4月-3月)	293.1円/kg (前年比22.0%増)	254.4円/kg (前年比13.2%減)	235.5円/kg (前年比7.4%減)

【戦略指標】

	2016年5月期 実績	2017年5月期 実績	2020年5月期 目標
改装・リフォーム事業の強化	21.3%	20.9%	30%以上
非建材事業の強化	36.7%	36.0%	40%以上
海外展開	15.1%	13.3%	20%以上

※改装・リフォーム事業の強化の目標は、建材セグメント売上に対する比率
 ※非建材事業の強化、海外展開の目標は、グループ連結売上に対する比率
 ※非建材事業の強化にはアルミ地金価格影響、海外展開は為替影響を含む

三協アルミ

PICK UP
TOPICS

戸建て住宅用

アルミ樹脂複合サッシ「ALGEO（アルジオ）」 お手入れ簡単「フラットレール」 採用率 好調

 ハイスペックサッシ
ALGEO
 アルジオ

ZEH 対応
 (ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス)

 お手入れ簡単
**フラット
レール**


1

 下枠に溝がないため
お手入れ簡単


思いやり性能

2

 テラスタイプは勿論
窓タイプにも対応可

 幅広い
 サイズバリエーション

3

 フラットレール
対応窓種を拡充


防火地域も対応可

 採用率
 約**50%**
 ※

※72期累計

 採用率
 期初計画 30%

アルジオ拡販に向けたこれまでの主な取り組み

- 2015年10月 「アルジオ」 発売
- 2016年10月 「防火窓アルジオ」 発売
- 2017年 4月 「フラットレール」 対応窓種追加

(アルジオ片引き窓、防火窓アルジオ引違い窓など)

「採風勝手口ドア (横引き窓タイプ)」 発売



アルミ樹脂複合サッシ「アルジオ」は、高い断熱性に加え、台風やゲリラ豪雨などの自然災害に備えた「高耐久性性能」を実現するとともに、開閉やお手入れのしやすさなど住まう人への「思いやり性能」も追求したハイスペックサッシです。

 サッと
 ひと拭き


三協アルミ

PICK UP
TOPICS

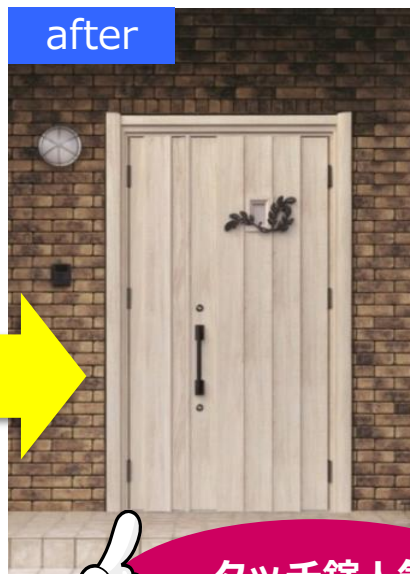
1日で簡単リフォーム

「ノバリス リフォーム玄関ドア」 売上好調

1日でもっとハッピーに!

NOVARIS

ノバリス リフォーム玄関ドア

タッチ錠人気
採用率約70%

1

施工性UP

業者様の声
反映

・施工時間の短縮

2

商品力UP <利便性&デザイン性>

お施主様の声
反映・リーズナブルな電池式タッチ錠
・多彩なデザイン

3

販売強化

キャンペーン第1弾
3/1~5/31

・ノバリス発売キャンペーン実施

前年比
130%

※

※2017年5月単月



ノバリス拡販に向けた更なる取り組み

- 6/1~ 「ノバリス 見積りシミュレーション」 HP公開

※6~7月 流通業者様向け研修会 開催

- 7/3~8/31 「ノバリス キャンペーン 第2弾」 実施

- 8/1 「ノバリス アパートドア」 発売予定

業者様の
使い易さ追求好評につき
キャンペーン第2弾

リフォーム商材の充実

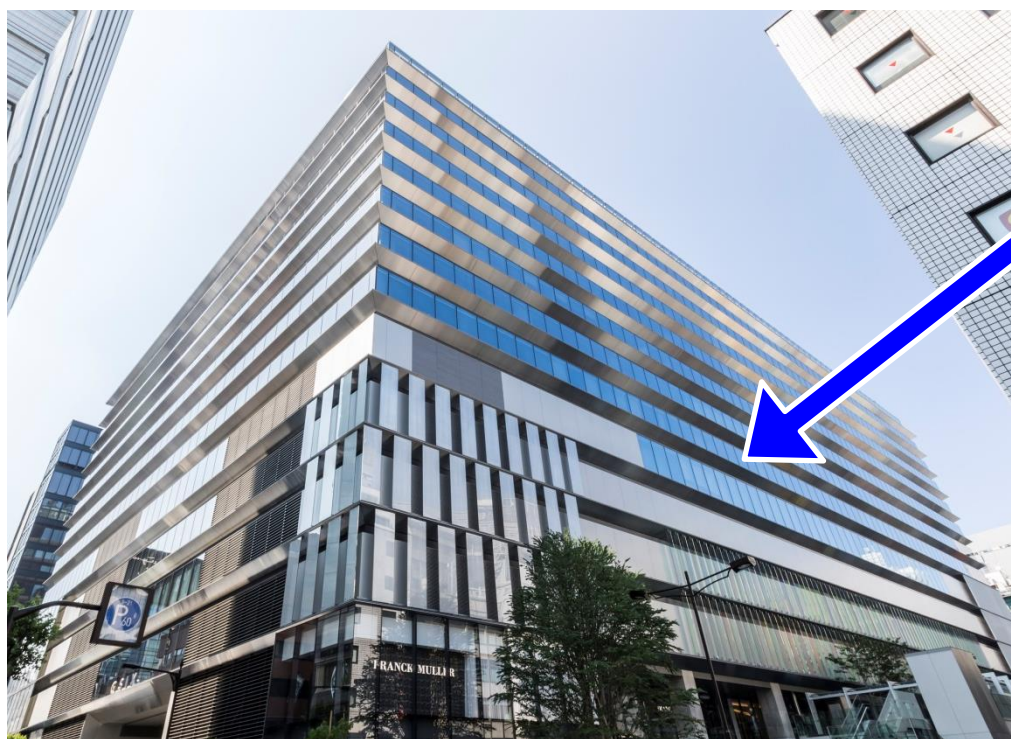


三協アルミ

PICK UP
TOPICS

ビル用サッシ

2017年4月20日 銀座六丁目にグランドオープンした 「GINZA SIX」に専用サッシを納入



自然換気機能
横型換気スリット内蔵窓

1

2F～7Fまでの建物4面で、
専用に製作した横方向に連窓するFIX窓
・パネルユニットなどを納入

2

FIX窓のたてラインは
幅50mm



スリムでシャープな
デザイン

- ◆設計プロジェクトマネージャー／森ビル、アール・アイ・エー
- ◆設計・監理者／銀座六丁目地区市街地再開発計画設計JV
(鹿島、谷口建築設計研究所)
- ◆施工／鹿島建設



PICK UP TOPICS

次世代のマテリアルを提供

話題のリゾート列車の車両内装材へ採用



**三協マテリアル
技術力**

2013年のクルーズトレイン「ななつ星in九州」に引き続き、九州旅客鉄道株式会社様のD&S列車※SWEET TRAIN「或る列車」と特急「かわせみ やませみ」の2種類の車両内装材に三協マテリアル社のアルミ押出型材を採用いただきました。

※「D」はDesign(デザイン)「S」はStory(ストーリー)を意味し、「デザインと物語のある列車で九州を楽しむ」をコンセプトに運行している九州旅客鉄道株式会社様の特別列車。



※写真は2013年クルーズトレイン「ななつ星in九州」での採用部材



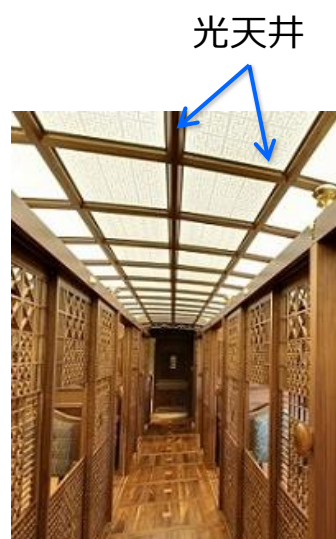
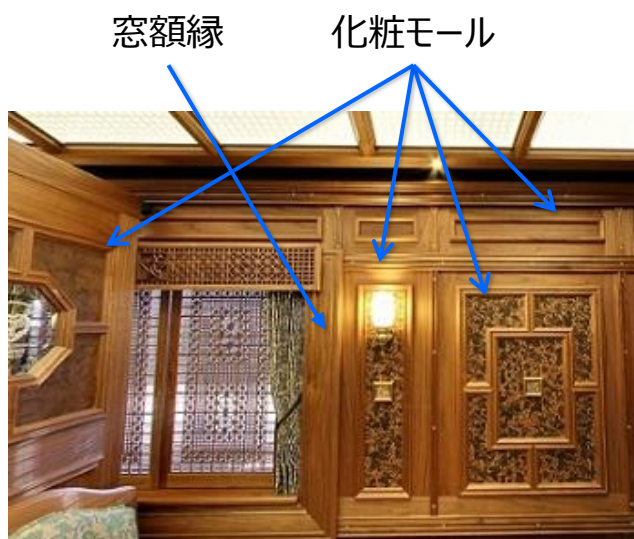
JR KYUSHU SWEET TRAIN
「或る列車」

2015年8月8日運行開始



特急
「かわせみ やませみ」

2017年3月4日運行開始



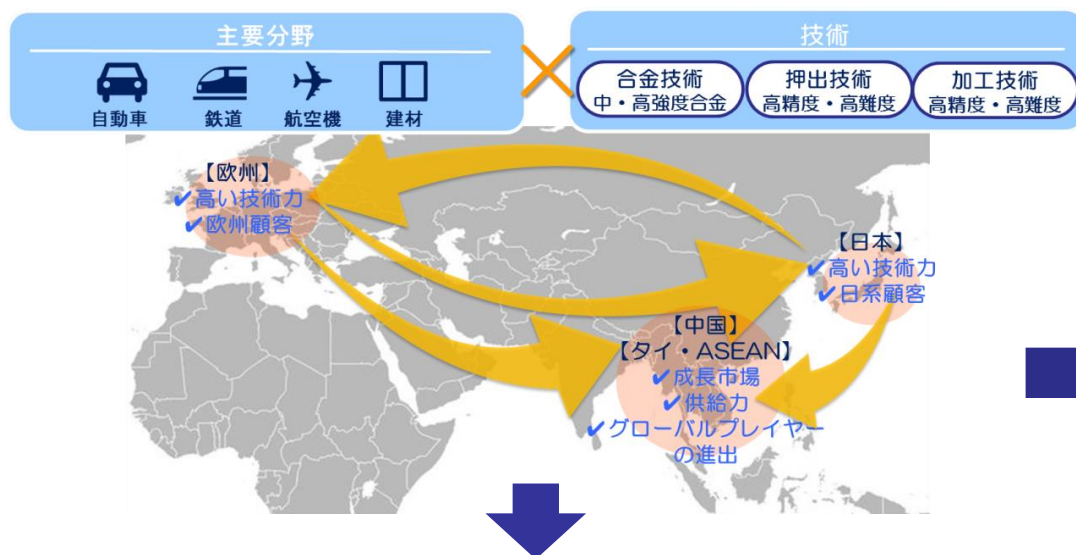
国際事業

PICK UP
TOPICS

グローバルシナジー創出の取り組み

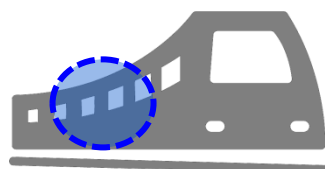
グローバルサプライヤーとして輸送機器部材を供給

- ・日本および欧州・タイ・中国のグループ各社連携によるシナジーを発揮し、グローバルプレイヤーへ鉄道・自動車など輸送機械の部材供給を推進中。
- ・グループ各社間の技術共有を行い、顧客のニーズに最適対応する各地域での製品供給体制を整備。



鉄道車両用部材

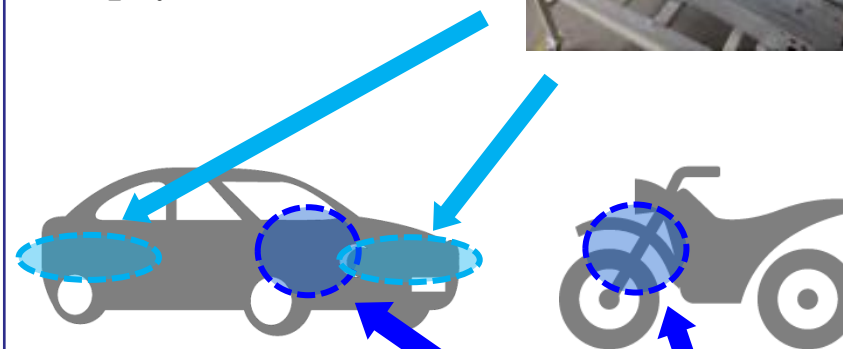
<例：鉄道車両構造体、ボディ、車両台車部品>



自動車用部品

<例：バンパービーム>

バンパーの骨組み。衝撃を受け止めてボディを守る部材。車輛の軽量化を目的にアルミの採用が増加。



<例：ABSブロック>

ブレーキをかけた際にタイヤがロックすることを防止するABS (Anti-lock Brake System) 用の部材。制動力を制御し、車輛運行の安全性を向上させるための重要部品。



3-2.
2017年5月期
4Qトピックス

三協アルミ社 「2017新商品展示会」を全国7都市で開催

— HELLO! GOOD FEELING

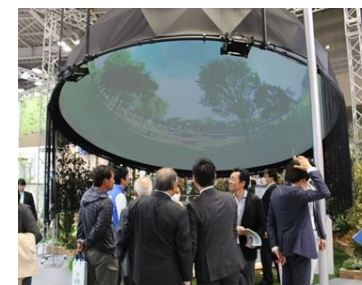
～つながりのデザインで “心地いい” を作り出そう!～



東京会場の当社ブース（その他、静岡・名古屋・福岡・仙台・大阪・長野で開催）



アウトドアリビングゾーン



ラステラDOMEシアター



ファサードゾーン

“HELLO! GOOD FEELING ～つながりのデザインで “心地いい” を作り出そう!～” をテーマに、エクステリアを通して人・街・自然とのつながりをデザインし、一人ひとりのライフスタイルに合わせた “心地いい” 暮らしを提案しました。「ファサードゾーン」ではオープン・セミオープン・クローズの3つのシーンでのつながりのデザインの紹介や、「アウトドアリビングゾーン」ではリゾートのような快適で贅沢な空間を提案するなど、シーンごとの “心地いい” を演出しました。

3-3. 2017年5月期 4Qトピックス

三協アルミ社 国際建築技術展「Architect' 17」に出展

——タイグループ会社と共同出展

三協アルミ社からはASEAN向けサッシ「J-TRUST」、ビル建材商品より「MTG70 + Windowbreath」、住宅建材商品より玄関ドア「ラフォース」、EX建材商品より環境配慮型ルバーSCREEN「UCHI-MIZU」、歩行者用補助手すり「エトランポU」、タイメタル社からは独自ブランドのALNEXよりEX商品などを展示しました。



◆Architect' 17

5月2日～7日の6日間、タイ・バンコク（Impactホール）にて開催されたASEAN最大の建築技術展で、約7カ国900社が参加。当社グループのブースへは、デベロッパー、設計事務所、ゼネコン、教育機関、個人施主らが多数来訪し、製品に興味を持たれていました。

3-4.
2017年5月期
4Qトピックス

三協アルミ社 ビル用基幹サッシを刷新「MTG-70R」発売

——安心・安全機能充実



掃除モード付
すべり出し窓



業界初の
新機構(※)

※2017年4月現在
(当社調べ)



採風ドア

◆MTG-70R

引違い窓などのスライディング系窓種に、「セーフティハング機構（障子脱落防止安全機構）」や「樹脂製コーナー部品」を標準搭載するとともに、すべり出し窓などのスイング系窓種には「小開口制限アーム」をオプションで設定するなど、安心・安全の機能を充実しました。また、業界初の新機構を搭載した採風ドアや、安全にガラス外面の掃除ができる掃除モード付すべり出し窓など、多彩な商品バリエーションを取り揃えています。

3-5.
2017年5月期
4Qトピックス

三協アルミ社 中厚突板フロア「リアルグランド」発売

——高級感のある質感とカラー

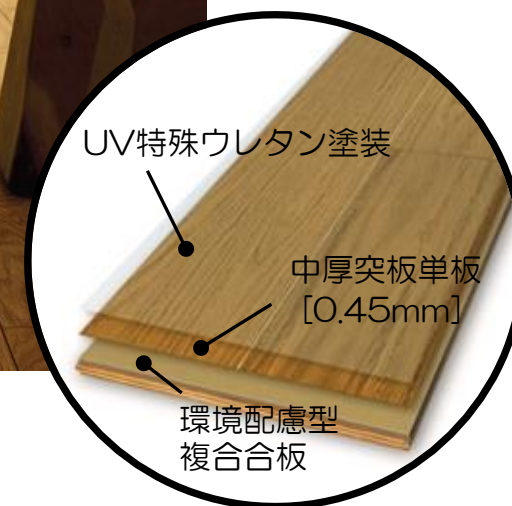
シートフロア「Sフロア」も
色柄一新！



Sフロア



リアルグランド



◆リアルグランド

一般的な突板厚（約0.2mm）の約2倍の0.45mm厚の中厚突板を使用し、天然木の自然な木目や美しさを引き出してインテリアの高級感を演出する突板フロア。床材表面の塗装はしっとりとした自然な触り心地を追求し、着色を抑えた特殊塗装により、天然木ならではの色の濃淡や節などの特性も「個性」として表情豊かに表現しています。

3-6.
2017年5月期
4Qトピックス

戸建て住宅用
三協アルミ社 宅配ボックス付き 機能ポール「フレムス」 売上好調
—— 前年比400%

※2017年6月単月

リフォーム用
後付け可

新築用

アイテム
組み合わせ自由



Point ①

大容量サイズの宅配ボックス
(電源・電池不要の捺印機構付)

Point ③

アイテムの組み合わせ自由
(宅配ボックス、ポスト、表札、照明、インターホン)

Point ②

スマートなデザイン
(大きな宅配ボックスも目立ちにくい)



宅配ボックス
(幅340×高さ500×奥行360mm、20kg)

独立タイプ「宅配ボックス フレムス」
2017年 秋 発売予定

2017年
秋 発売予定



- 宅配ボックスのみ後付け可
- 独立タイプでリーズナブル
- 複数設置可

※ 機能ポール「フレムス」で使用する
宅配ボックスのサイズバリエーションも拡充予定

◆宅配ボックス付き 機能ポール「フレムス」

2012年5月に発売した「フレムス」は、フレームとアイテムの間に空間を設けることで、周囲に溶け込むスマートなデザインの機能ポールです。電源・電池不要の捺印機構（荷物投函時1回のみ可）付き大容量サイズの宅配ボックスを採用。留守中でも在宅時でも荷物の受け取りが可能です。2017年秋には、独立タイプの宅配ボックス「フレムス」も発売予定です。

3-7. 2017年5月期 4Qトピックス

三協アルミ社 「未来のとびらコンテスト」 ——小学生版＜第4回＞&大学生版＜第3回＞7月より作品募集開始



「未来のとびらコンテスト＜小学生版＞」

- ・目的：子供たちに建材への興味を持ってもらい、三協アルミのファンを増やす
- ・概要：子供たちの考える「未来のドア、窓、門」を募集し、コンテストを開催
- ・受賞特典：三協アルミの窓を使用した「東京ステーションホテル」1泊2日ご家族ご招待 など
- ・募集期間：7月25日～8月31日

「未来のとびらコンテスト＜大学生版＞～第3回学生デザインコンペ～」

- ・目的：未来の建築家たちに企業ブランド認知を図り、アルミ建材に興味を持ってもらう
- ・概要：みんなが寛げる空間デザイン、建材提案を募集し、コンテストを開催。テーマ「ずっといたくなるまち」
- ・受賞特典：賞金及び招待旅行
- ・募集期間：7月3日～10月2日

◆未来のとびらコンテスト

当社製品の重要なターゲットである女性のお客様に共感いただけるよう、2014年より「女性推進WG（ワーキンググループ）」を立ち上げ、女性目線や感性を生かした企画立案・展開に向けた取り組みを進めてきました。「未来のとびらコンテスト」は女性推進WGの企画案件の一つです。

3-8.
2017年5月期
4Qトピックス

三協アルミ社 「アルジオ」が商品開発部門 優秀賞を受賞
——トヨタホーム株式会社 平成28年度仕入先表彰



4月14日、ウェスティンナゴヤキャッスル（名古屋市西区）において、トヨタホーム株式会社 平成29年度方針説明会が行われ、平成28年度仕入先表彰 商品開発部門でアルミ樹脂複合サッシ「アルジオ」が優秀賞を受賞しました。高断熱性・機能性・フラットレールなどをベースに、トヨタホーム専用納まりを開発したことに高評価をいただきました。

3-9.
2017年5月期
4Qトピックス

三協アルミ社 長野SPCオープニングセレモニー開催
——コンセプトは『ソリューション型』プレゼンセンター——

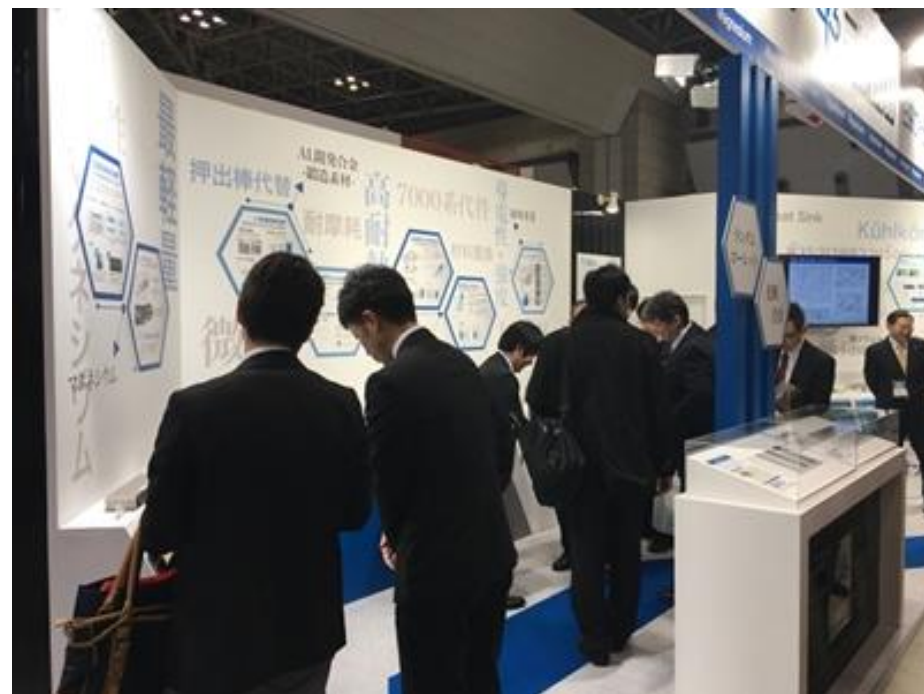
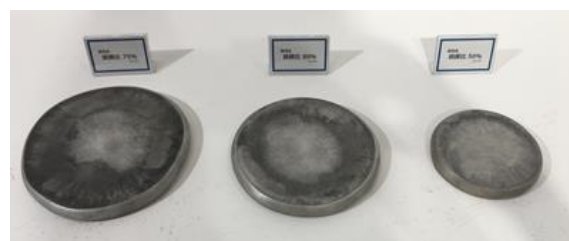


6月7日、長野SPC（三協アルミプレゼンセンター）のオープニングセレモニーを開催し、長野三協立山会、長野三工会、信州一新助家クラブ、信州協職会ほか主力代理店様45名をご招待しました。長野SPCでは、玄関ドア「ファノーバ」やアルミ樹脂複合サッシ「アルジオ」などをはじめとする三協アルミ社の商品に加え、三協マテリアル社・タテヤマアドバンス社を含むお仕事紹介展示もしています。

3-10. 2017年5月期 4Qトピックス

三協マテリアル社 「第4回 高機能金属展」に出展 —— “素材” にスポットを当てた新しい技術を紹介

アルミニウムコーナーでは、“高強度”や“高伝導”など機能を高めた素材やステンレス並みの光沢度を有する光輝合金などを展示。マグネシウムコーナーでは、現在共同研究を行っている易加工性マグネシウム押出材や鉄道車両用構体材のサンプル品を紹介しました。



◆高機能金属展（メタルジャパン）

4月5日～7日の3日間、東京ビッグサイト（東京都江東区）にて開催され、当社はヒートシンク製造・販売を行う三協サーモテック（株）と共同出展し、当社グループのマテリアル事業を担う2社で素材から製品まで幅広く提案しました。同展示会には、最先端の金属材料や機械など、高機能金属に関する技術が集結し、同時開催展と合わせて3日間で67,615名が来場しました。

3-11.
2017年5月期
4Qトピックス

タテヤマアドバンス社 「SIGN EXPO 2017」に出展
——好評の「アドビュー」シリーズや新商材チャンネル文字などを展示



チャンネル文字「アドチャンネル」



外照式LEDユニット
「アドビュー-N」



ショーケース「ルミグラス」



◆SIGN EXPO 2017

6月14日～16日の3日間、大阪南港ATCホール（大阪市住之江区）にて開催された、サインに関連した素材・資材・機材が一堂集う展示会。当社は、広告面を均一に照射するように配光設計した「アドビュー」シリーズや、2016年秋に発売した新商材チャンネル文字サイン「アドチャンネル」などを展示しました。またスマートフォンを利用した情報提供ツールとしての看板なども提案しました。

3-12.
2017年5月期
4Qトピックス

STEP-G 「International Paris Air Show 2017」に出展 ——航空宇宙業界や防衛業界向けに高強度合金を紹介



◆International Paris Air Show 2017（パリ航空ショー）

隔年毎に開催されている欧州最大の航空宇宙機器の国際見本市。今年は、6月19日～25日の7日間、フランス・パリ郊外のル・ブルージュ空港において開催され、航空機メーカーや関連企業など2,215社が出展しました。

STEP-Gは航空宇宙業界や防衛業界向けに高強度合金の紹介などを行い、来場者と製品やアルミ市場について積極的なやり取りを交わしました。

3-13. 2017年5月期 4Qトピックス

三協立山 「ツインリーフの森づくり<第12回>」根踏み活動 ——高岡市と締結した「企業の森づくり」へ参画

4月23日、とやま・ふくおか家族旅行村にて開催。従業員とその家族のボランティアから計104名（うち子供33名）が参加し、雪で倒れた苗木500本（昨年11月に植樹した苗木）を起こして根元を軽く踏み固め、竹支柱と苗木を紙ひもで軽くしぼる根踏み作業を行いました。



◆ツインリーフの森づくり

2013年4月に高岡市と締結した「企業の森づくり」の一環として、とやま・ふくおか家族旅行村（富山県高岡市）の山林に毎年500本程度の苗木を5年間植樹。その後10年間維持管理を継続し、計15年で約2,500本の苗木の育成を目指します。

【本資料に関する注意事項】

本資料に記載されている内容には、三協立山株式会社及び連結子会社（以下、総称して「三協立山グループ」という）の計画、戦略、業績などの将来の見通しに関する記述が含まれています。これらの記述は、現時点での入手可能な情報から得られた三協立山グループの仮定や判断に基づくものであり、これには既知または未知のリスク、不確実性及びその他の要因が内在しています。それらの影響により三協立山グループの実際の業績、事業活動、財務状況は、これらの見通しと大きく異なる場合があります。また、新たな情報、将来の事象、その他にかかわらず、三協立山グループが将来の見通しに関する記述を見直すとは限りません。なお、業績など実際の結果に影響を与えるリスク、不確実性及びその他の要因としては、三協立山グループの事業領域を取り巻く経済情勢、三協立山グループの製品やサービスの需要動向の変化や価格競争の激化、アルミ地金等の価格変動が挙げられますが、これらに限られるものではありません。

本資料の複製・転載はお断りします。